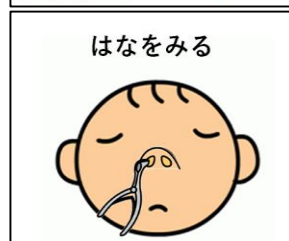
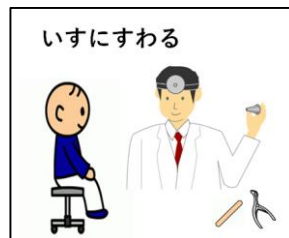


令和6年度 前期に実施した保健教育

健康診断での指導（全学部）

4月・5月は、健康診断があります。体の健康状態をチェックする大切な行事です。

本校の子どもたちの中には、ちょっぴりこの健康診断が苦手な子も…健康診断では、子どもたちが安心して受けられるよう、事前に練習したり、見通しがわかりやすい手順カードを作成したりしています。



はみがきの指導（小学部）



『ムッシバンをやっつけろ』というペープサート教材のお話をみんなできき、歯みがきの大切さを勉強しました。



歯垢の染め出しにも挑戦！！みんな、とってもていねいにみがくことができました。



洗顔の指導（小学部）

洗顔は、日々の生活に必要なスキルですが、意外と苦手な子が多い、本校の子どもたち。

思春期のニキビ予防としても、洗顔は大切なスキルです。小学部高学年の子どもたちと、修学旅行前に洗顔の練習をしました。

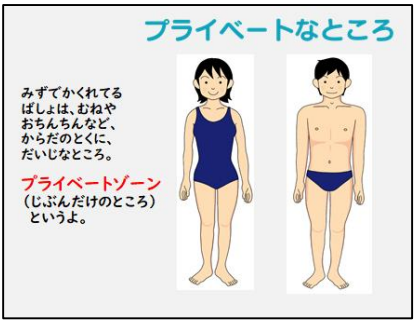


性に関する指導（中学部・高等部）

小学部高学年・中学部・高等部では、各学部、2か月に1回程度、性に関する指導を行っています。
プールや宿泊を伴う学習に絡めたテーマで、男女別や、ニーズ別の少人数のグループでの指導を行っています。

プール前指導（中学部）

プールに備えて、プライベートゾーンについて学習し、それらを意識した着替えの仕方や身だしなみなどを学習しました。



からころタイム（高等部）

からだところの学習タイム、略して『からころタイム』を、今年度も実施しています。
ニーズや実態に応じて、生殖について、二次性徴と自分の体のケアなどについて、学習しました。

どの生徒も真剣に聞いていて、「将来、自分も結婚して、子どもを育てたい。」
「今は、じぶんの体をだいじにしたい」
「望まない妊娠は、社会の問題だと思う」

「知っていたこともあったし、初めて知ったこともあった」などの感想がありました。

